

豊山が引退

新潟北区出身 幕内在位26場所

最高位、西前頭筆頭

日本相撲協会は28日、元幕内で西十両4枚目の豊山(29)＝本名小柳亮太さん、新潟市北区出身、時津風部屋＝の現役引退を発表した。親方にならずこのまま協会を去り、29日にオンラインで記者会見を行う。



大器として期待された幕下優勝1回、敢闘賞1回。が、最近は何肘の故障に苦しみ、九州場所は8場所ぶりに十両に転落。5勝10敗と負け越していた。

突き、押し相撲を得意とし、通算成績は277勝281敗10休。幕内在位26場所。三段目優勝1回、



九州場所千秋楽で栃武蔵に寄り切りで敗れた豊山(右)＝27日、福岡国際センター＝

光晴中(新潟市北区)から石川・金沢学院東高(現金沢学院高)、東京農大を経て、2016年春場所に三段目百枚目格付け出でて初土俵。同年九州場所新十両。所要7場所17年夏場所に新入幕を果たした。幕内昇進を機に、ともに新発田市出身で元大関の内田勝男さん＝日本相撲協会元理事長＝、元小結の故・長浜広光さんが名乗った由緒ある「豊山」のしこ名を受け継いだ。

豊山の引退で、本県出身の関取(十両以上)は不在となった。